てかな」と楽しみにしている子ども達です

ントウ虫のニッケさんに会えるのを「いつき

はっぱの色や大きさにも興味を持ち、テ 周辺で簡単なテーマをもち楽しみます。 平成28年11月



社会福祉法人 市島福祉会

認定こども園 いちじまこども園

の興味・関心を高めています。チームで、

自然の中で遊ぶ楽しさを味わい、

一自然へ

し、元気クラブさんへの感謝の気持ちも クラスごとに、洗う、皮むき、切るなど 大喜びでした。そのとれた野菜を使い、 くさん食材が収穫でき、子どもたちも

芋汁を作り収穫祭でいただきま

ムッレ教室の前段階の内容で行う教室で

ク

ニュ

1

タナ教室

(3歳児)

本の木を見つけ、いつもそこへ行き、その

## まぼう



こども図HP

兵庫県丹波市市島町上垣138-1 ) 0795-85-2330 (fax) 0795-85-2335 http://www.ichijima-kodomoen.com

いきよう からいっぱい ぶんらしく っすぐに

れ親しみながら、自然の不思議や美しさ

教室を行っています。草花や虫たち、 土や石などありのままの様々なものに触

春と秋にクノッペン、クニュータナ、

ムッレ

学べ、注意して行動することも身につき 力作りもでき、友だちと協力することも 自然の中の遊びによって楽しみながら体

感じる内容で行う教室です。お友だち

自然に触れ、自然のなかが心地よいと

触れたり、木の実や葉っぱを集めたりし と手をつないで歩き、花や虫を見つけて が育つようにしています。

などへの関心を深め、

、生命を尊重する心

ク

´ノッペ

、ン教室

(2歳児

幼

児 教育において

持ち物を各自で確認してから出発 ムツレ教室(4, 5歳児)

しています。戸外でのおやつと絵本タイ **精に向かつて走るなど体もしつかり動か** ます。また、出てくる『つぼみちゃん』妖

ムも楽しみにしているようです。

摘んでいる子どもたちです 花は根っこから取ったらあかんな」とそっと 花や生き物の生態などを考えています。 ながら楽しみます。また、毎回テーマがあ を取り出して調べたり、ルーペで見たりし 自然を守るために必要なことや、草 色々な自然に出会い、触れたり、 図鑑



▲花鬼の遊びで 名前を覚えます



▲ムッレさんに会え てうれしいな♪



▲お友だちと



▲はっぱオバケだぞ~!

させるということに

つまり、親しみの経 験を

あるとすれば、

その方 法とでもいうものが

いうまでもないが、

養うの必要なることは

親しみの心を

▲何がいるのかな~?

自

然

0) な

か

で遊ぶ大

切 3



## ▲雨の日!

倉橋惣三の言葉

## 初めてのかっぱ♪

### いつもありがとう!

ほかならない。

幼稚園雑草」より

がるでしょう。 与えられること(=平和)への親しみへともつな ています。秋の自然に全身で親しんでいるので **しょうね。親しむ経験が、親しみへの気持ちに** ながります。それはきっと、何気ない毎日が 落ち葉をかぶる遊びに幸せな笑顔がこぼれ

モに枝豆、小豆、里芋、大根にカブとた

当日までに子ども達は、畑でサツマイ

大きなお鍋で収穫祭☆

# 倉橋惣三(1882~1955)

の心に徹底的に寄り添い、子どもの遊びや自発性 と呼ばれる幼児教育学者。 を重視した幼児教育論は、まさしく現代に通じる 「日本のフレーベル」あるいは「日本の幼児教育の父」 もの。誘導保育論が特に有名である 倉橋が展開した子ども